



TENANT INTERVIEW

多様性ある社会を実現するための
架け橋になることを目指して

ビスメイツ株式会社 代表取締役社長 鈴木 伸明様

区分所有オフィスのボルテックス

Vortex

多様性ある社会を実現するための 架け橋になることを目指して



代表取締役社長

鈴木 伸明様



1 個室空間を簡単に設置できる組み立て式「オンライン英会話BOX」を開発 2 アーチ形の窓からの光が明るいミーティングルーム 3 台形デスクは講義にもグループワークにも対応可能 4 幾何学模様を組み合わせた床、一つひとつつながって大きなネットワークになることを実現したいという想いが込められている 5 ガラスの壁も幾何学模様の明るいデザイン

青山学院大学卒業後、金融系企業、ヤフー、ベルリッツ・ジャパンで経営企画業務やマーケティングに従事。「もっと多くのビジネスパーソンが世界で活躍するために」というミッションのもと、2012年にビズメイツを創業した。飛躍する企業の特徴を分析した書『ビジョナリー・カンパニー2 - 飛躍の法則』を愛読し、経営の指針とする。休日の楽しみはゴルフ。

Interview

ビジネスシーンで活用できる生きた英語を学べると、多くのビジネスパーソンが受講するオンライン英会話「Bizmates (ビズメイツ)」。世界的にも名を知られた多様性の街・秋葉原の「VORT秋葉原maxim」で事業を展開する代表取締役社長の鈴木伸明様に、ビズメイツが支持される理由、企業としてのビジョンを伺いました。

VORT 秋葉原 maxim



【所在地】
東京都千代田区
神田須田町1-7-9
【最寄駅】
JR各線・日比谷線
「秋葉原」駅 徒歩5分
【規模】
鉄骨造陸屋根10階建
【総戸数】9戸
【築年月】2015年3月

ビズメイツ株式会社 様

英語はビジネスを 成功させるためのツール

インターネットを利用して英会話のレッスンを受けるオンライン英会話。ネット環境が整えばどこでも受講できる気軽さから近年注目を浴びていますが、数あるスクールの中で一線を画するのがBizmatesです。「多くの英会話スクールは英語のスキルアップを目的としています。しかし、弊社ではビジネスパーソンにとってのゴールはビジネスの成功にあり、英語はそのためのツールだと考えます。ですから英語力をベースにコミュニケーション力やリーダーシップ力、信頼を築く力といったビジネスで成果を上げるための総合的な素養を学べるオリジナル教材を提供しているのです」

創業者の一人である鈴木様は、前職で大手英会話教室に勤めていた際、日本人の海外進出が加速する中で質の高い英会話教材をより広く、安価で提供したいという想いから起業にいたったといいます。英語が公用語の一つであるフィリピン人を中心としたトレーナー（講師）の質にも妥協せず、採用率1%未満という厳しい採用基準を設けています。

「トレーナーはホスピタリティが高いうえ、全員がビジネス経験者です。MBAの取得者もいて、時にはプレゼンの練習相手をしたり、資料作成のアドバイスもしたりします。英語を学びながらビジネススキルを磨けることが、Bizmatesの最大の強みです」

英語学習はライフスタイルに取り込むこ

とが大切だと、毎日25分のレッスンが受けられて月額料金は1万1000円（税別）。質の高さと継続しやすい価格設定が評判を呼び、Bizmatesの個人ユーザー数は毎年1.3倍の割合で増えています。さらに、法人もJR東日本や東京海上日動など大手を中心に500社超との契約にいたっています。

外国人IT技術者が 日本で活躍できるように支援

順調に規模を拡大するビズメイツが次に手掛けたのが、外国人IT技術者の転職をサポートし、日本企業とのマッチングを実現するサービス「G Talent（ジータレント）」です。

「創業の礎には世界で活躍するグローバルな人材を増やしたいという志がありました。ただ、最近は日本で働く外国人も増えている。特に人材不足が問題視されるIT技術者の採用が顕著です。そこで海外の優秀なIT技術者が日本で活躍できるように支援しようと始めた事業です」

さらに2019年5月には外国人がオンラインで日本語を学べるサービス「Zipan（ジパン）」も開始。Bizmatesと同じように日本語のみならず、日本の文化やビジネスマナーも学べる仕組みです。

「現在は主に国内在住の外国人向けですが、日本がグローバル化する今、いずれは海外展開も積極的に行っていくつもりです」
そうやって未来を見据える鈴木様。ビズメイツが東京・秋葉原に本社を構えるのも街の多様性を支持してのことです。

「世界的にも知名度が高く、JR3路線と東京メトロがあって多方面から人が集まっています。法人のお客様には銀行や商社が多いので丸の内が近いことも大きいですね」
現在、10カ国籍以上の社員が在籍する

ビズメイツ。モチベーションを高めるためには「VORT秋葉原maxim」のような管理の行き届いた環境も大切だと鈴木様は話します。

「働き方においてもフレックス制度はもちろん、職種によっては自宅勤務できるリモートワーク制度も取り入れています。福利厚生として日本人はBizmates、外国人はZipanの講習も受けられる。Bizmatesの名はBusiness（ビジネス）とMates（仲間）を掛け合わせた造語です。世界で活躍する人々を支援する会社としては率先して社内のダイバーシティ化を進めていきたい。そして、多様な人たちが共生する社会をつくるために人と企業の、そして日本と世界との架け橋になりたいですね」

ビズメイツ株式会社

●インターネットを利用した語学教授およびビジネスに関する教育事業（Bizmates、Zipan）
●海外ビジネス体験型研修事業（Bizmates X）●外国人IT技術者の転職支援に特化した人材紹介事業（G Talent）
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-7-9 VORT秋葉原maxim 10F

<https://www.bizmates.co.jp/>

TOKYO 街 COLORS

VORTのある街

電気の街、サブカルチャーの街、IT オフィスの街と様々な顔を持ち、国内外の人々で賑わう秋葉原。戦前の遺構や老舗の味など歴史を感じるスポットが点在するのも魅力です。新たな建物が次々に誕生した秋葉原の最新の顔を見つけに出かけましょう。

戦後に著しく発展した 世界屈指の電気街

総武線、山手線、京浜東北線のJR3路線と東京メトロ日比谷線、そしてつくばエクスプレスが乗り入れ、一日の乗降者数が延べ44万人を超える秋葉原駅。駅を出ると家電量販店やホビーショップが建ち並び、多くの買い物客や外国人観光客が行き交っています。日曜日ともなれば中央通りで歩行者天国が実施され、活気に満ちる秋葉原の街。その発展の歴史は明治時代に遡ります。

江戸の頃、秋葉原界隈は下級武士の居住地でした。当時の住民を悩ませたのが頻発する火災。そこで明治初頭に延焼防止の火除地をつくり、神社を建立して火伏せ（防火）の神・秋葉大権現を祀りました。この火除地を秋葉原と呼んだのです。やがて鉄道の敷設が決まると火除地に駅がつくられることになり、1890（明治23）年、貨物専用の鉄道停車場「秋葉原貨物取扱所」が開業。これが現在のJR秋葉原駅であり、神社は台東区松が谷に移されました。

1925（大正14）年に旅客鉄道も停車するようになると、ラジオが急速に普及したことも相まって秋葉原や神田に廣瀬商会（現・廣瀬無線電機）や山際電気商会などの電気店が集まってきました。しかし、本格的な電気街を形成したのは戦後の復興期。小野電業社（現・オノデン）のほか、電化製品・オーディオ・玩具の店舗が入る商業ビル「秋葉原ラジオ会館」が開業したのもこの頃です。素地があったことに加えて東京都電車（都電）による利便性の高さも理由の一つでした。特に万世橋、岩本町、須田町の停

留所には複数の路線が乗り入れ、都電が廃止となった今もそれぞれ個性豊かな街並みを形成しています。

歴史を伝える遺構や 多彩な行事に国内外の人が集う

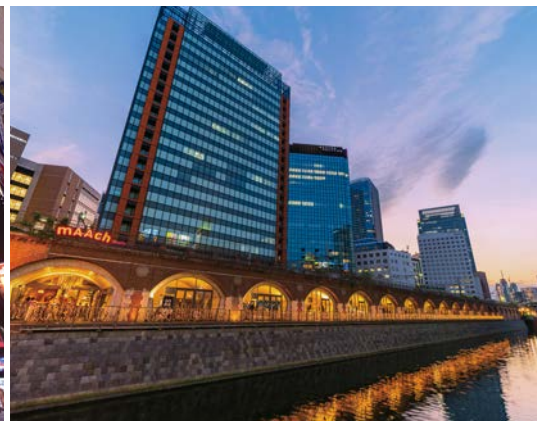
かつて国鉄中央本線の駅として東京屈指の賑わいを見せた万世橋駅。1943（昭和18）年に休止になりましたが、今も神田川に沿って走るJR中央本線の下に赤レンガの万世橋高架橋が残っています。この遺構を活かした商業施設「マーチ エキュート 神田万世橋」がオープンしたのは2013年のこと。飲食店、雑貨店が軒を連ね、展望デッキですぐそばを走る列車を眺めることができる人気スポットです。

この万世橋高架橋を含む神田須田町は戦災による焼失を免れたエリア。町内には下町の風情が残り、そば処「神田まつや」、東京では希少なあんこう料理専門店「いせ源」、揚げまんじゅうが有名な甘味処「竹むら」などの老舗が、戦前の姿そのままに店を構えています。行灯型の看板や欄間など工夫をめぐらせた建物も見どころの一つです。

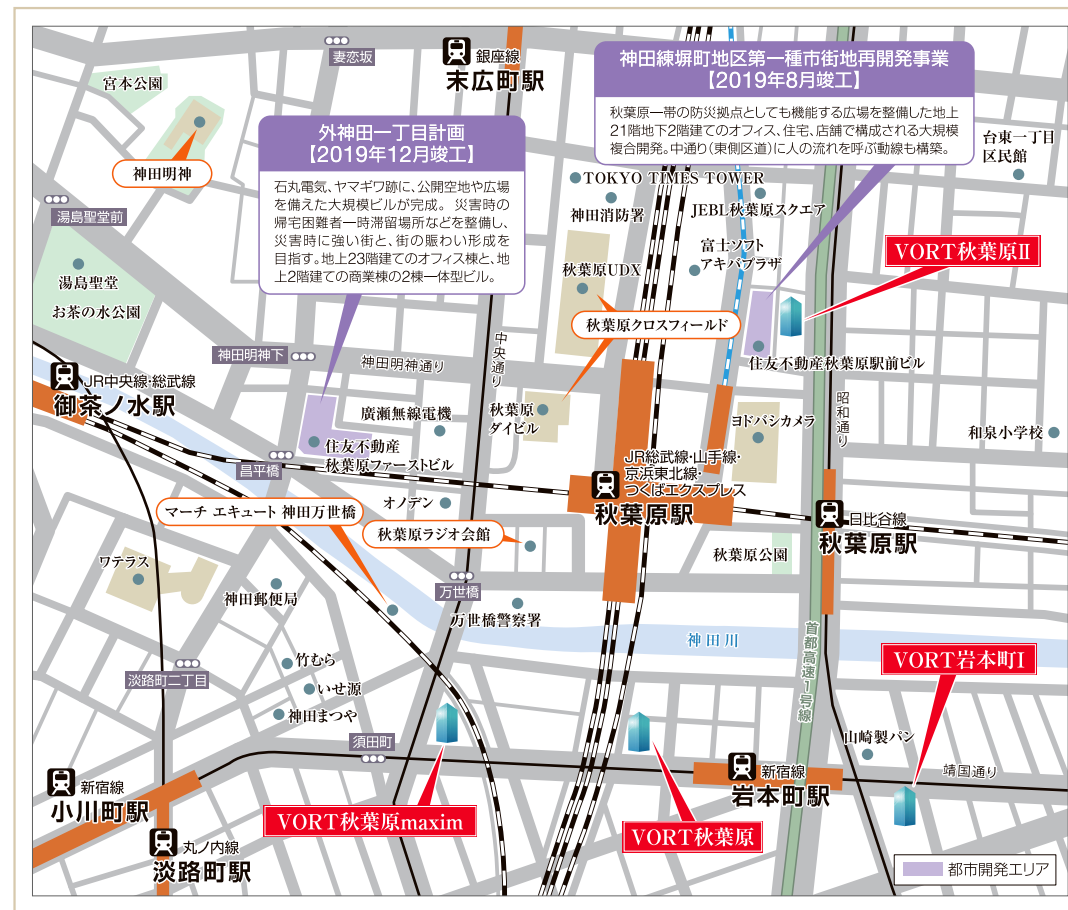
一方、昭和通りの東に広がる岩本町は江戸の頃から繊維の間屋街として知られ、洋服の普及とともに既製服を扱う店が増えたことで既製服間屋発祥の地ともいわれています。年に2回、地元の問屋が中心となって開催される「岩本町・東神田ファミリーバザール」は衣類や日用雑貨が安価で購入できると多くの人が訪れる名物イベント。また、山崎製パンやイエローハットなど著名な企業が本社を置くオフィス街という側面も持っています。

そして、これら秋葉原エリアから丸の

秋葉原



電気街の歴史とともに「秋葉原ラジオ会館」、神田川沿いの「マーチ エキュート 神田万世橋」、外国人観光客も多い「神田明神」、オフィス街の拠点「秋葉原クロスフィールド」。



秋葉原エリアの VORT シリーズ



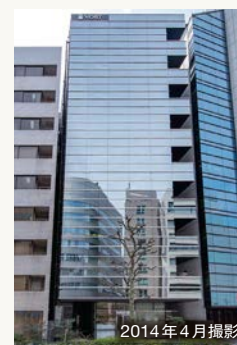
VORT 秋葉原 maxim



VORT 秋葉原 II



VORT 秋葉原



VORT 岩本町 I

内、築地に至るまで108町会の総氏神様が秋葉原駅の北西に構える「神田明神（正式名称・神田神社）」です。730（天平2）年の創建で、江戸時代には江戸の総鎮守としてあがめられました。2年に一度開催される神田祭は江戸三大祭りの一つです。2018年末には多様な日本文化の体験を目的とした施設「神田明神文化交流館 EDOCCO（エドッコ）」がオープン。電気街として、アニメやゲームなどサブカルチャーの街として世界的に有名な秋葉原において、訪日観光客との新たな交流の場を提供しています。

次世代へとつなぐ IT拠点としての再開発が続く

秋葉原にはもう一つ、「ITの拠点」という顔があります。きっかけは秋葉原駅前の再開発です。1975年に貨物駅が廃止され、1989年には駅の西側にあった神田青果市場が大田区に移転したことで計3万㎡超におよぶ広大な敷地が出現したのです。東京都が「次世代マルチメディア社会の活動の場」とするまちづくりガイドラインを策定し、再開発は始まりました。その中心となったのが駅西側の「秋葉原クロスフィールド」。秋葉原ダイビル（地上31階地下2階建て、2005年竣工）と

秋葉原UDX（地上22階地下3階建て、2006年竣工）からなる複合施設で、オフィスのほかワークショップやイベント、展示を行うフロア、多目的ホールなどを設け、産学連携機能をもつITのプラットフォームを提供しています。また、隣りには地上40階地下1階建てのタワーマンション「TOKYO TIMES TOWER」がそびえています。

さらに駅東側にソフトウェア開発の富士ソフトなど企業のオフィスビルも相次いで竣工し、駅前はIT関連を中心としたオフィス街に一変しました。

さらに現在、再開発は周囲へと広がっています。2016年にJEBL秋葉原スクエア（地上13階地下1階建て）、2019年8月に住友不動産秋葉原駅前ビル（地上21階地下2階建て）が竣工、オフィス棟と商業棟からなる住友不動産秋葉原ファーストビル（地上23階地下1階建て）も12月に竣工しました。

リニューアルした中央改札口と電気街口をつなぐ「秋葉原駅東西自由通路」はプロジェクションマッピングや照明、音による演出で通る人を楽しませる遊び心ある仕組み。様々な顔を持ち、様々な人が集う多様性あふれる秋葉原エリアでボルテックスの「VORT」シリーズは4カ所に展開しています。

本連載バックナンバー掲載中！

東京を中心とした都市力に関する独自記事、100年企業に学ぶ経営論やリーダー学のほか、各種セミナー・イベント情報などを配信しています。

情報サイト「100年企業戦略オンライン」はこちら
<https://100years-company.jp>

100年企業戦略 ONLINE

スマートフォン、タブレットの方は右記よりアクセスいただけます。



都心を中心としたハイクオリティオフィスを多数ご紹介可能！

オフィスの増床・移転・購入などお気軽にご相談ください。

0120-953-482

V-Link 読者様
限定募集

WHO(世界保健機関)認定 美容鍼

たった60分で

すっきり小顔 & ハリツヤ美肌

身体の根本から整える内外美容鍼灸

※効果には個人差がございます。

院長
はり師・きゅう師
安田 彩

東洋医学・西洋医学の力を
合わせ、綺麗に年齢を重ね
るお手伝いを致します。



V-Link 読者様限定 VIP カードのご案内

- 特典1 VIP 会員限定の完全個室プライベート空間
- 特典2 《初回》「コラーゲン導入」を無料プレゼント
- 特典3 《2回目以降》毎回20% OFF
- 特典4 《1か月以内の再来院》60分コース 6,000円割引

acumond

アキュモンド 渋谷院

平日 11:00 ~ 20:30(最終受付 19:30) / 土日 10:00 ~ 19:00(最終受付 18:00) / 月曜定休

☎ 03-6452-6066

🌐 acumond.jp

渋谷駅徒歩3分!

東京都渋谷区渋谷 2-19-17 グローリア渋谷ビル4F

お問い合わせ

「V-Link を見た」とご記載で特典をご提供!

LINE@ よりお問い合わせください



経営者必見の情報サイト「100年企業戦略オンライン」開設

登録料・年会費 無料



100年企業に学ぶ経営哲学やリーダー論、東京を中心とした都市力に関する独自の記事のほか、関連するイベント・セミナー開催の情報を発信してまいります。ほかにはないコンテンツで、皆さまの企業経営や資産運用をお助けします。

情報サイト「100年企業戦略オンライン」はこちら
<https://100years-company.jp>

100年企業戦略
ONLINE



ご登録いただきますと、メールマガジンで最新記事や各種イベント・セミナーのご案内をお届けするほか、さまざまなサービスをご利用いただけるようになります。

ボルテックスのサービス

あしたのオフィス
ASHITA NO OFFICE



首都圏の賃貸オフィス検索サイト

経営の新常識
自社ビルのススメ



賃料コストを削減する実需という選択肢

Vシェア®
不動産小口化商品



500万円から始める不動産小口化商品



LINEははじめました

株式会社ボルテックス

〈東京本社〉〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム22F TEL.03-6893-5550(代) FAX.03-6893-5470

宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第8509号

(公社)全国宅地建物取引業保証協会加盟

「V-Link」に関するお問い合わせは

オフィシャルサイト

マンション管理業 国土交通大臣(2)第034052号

(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

☎ 0120-692-130

<https://www.vortex-net.com>

不動産特定共同事業 金融庁長官・国土交通大臣第101号

(公社)東京都宅地建物取引業協会加盟

2020年1月1日発行 [発行・編集]株式会社ボルテックス ブランドマネジメント課 [TEL]03-6893-5661 [FAX]03-6893-5470 [制作協力]株式会社東洋経済新報社

※「区分所有オフィス」「VORT」「Vシェア」は株式会社ボルテックスの登録商標です。※本誌は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。お客様が弊社取扱商品をご検討になる際に内部的に利用される場合を除き、弊社の事前の承諾なく、本誌掲載情報の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

※掲載の物件情報は2019年12月11日現在のものです。※掲載情報は予告なく変更される場合があります。※表紙、P5写真提供: PIXTA